

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月1日

事業所名 サニーキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		個別活動室の利用が個々の活動やクールダウン時の利用,お昼寝などで活用するようにしています。	静と動の活動や空間を視覚的にわかりやすくするため,活動室を2つから3つのブースに分けて工夫しています。
	② 職員の配置数は適切である	○		基準に基づき余裕をもって職員の配置をしています。	基準に基づき職員を配置しているので問題はないですが,子どもによって支援の必要度が変わってくるため丁寧な支援ができるよう時間帯に応じて配置に心掛けています。
	③ 生活空間は,本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また,障害の特性に応じ,事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		静と動の活動空間を確保し,一方で個別活動室の活用を行っています。また,ブースを分けたりルールなどの提示や絵カード,写真カードなどを活用しています。	一階のみで,バリアフリーにも配慮しています。
	④ 生活空間は,清潔で,心地よく過ごせる環境になっている。また,子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		定期的に清掃を行い,換気や消毒等の時間を決めて行っています。また,安全面に配慮しコーナーなどにはクッションを貼る等の対応を行っています。	清掃・換気・消毒等を定期的に行い,清潔な環境を提供できるよう工夫しています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に,広く職員が参画している	○		定期的に職員へ業務改善のアンケートを実施し,見直しを行っています。	業務改善のアンケートから見えてきた課題について改善策を検討し,取り組んでいます。
	⑥ 保護者等向け評価表により,保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに,保護者等の意向等を把握し,業務改善につなげている	○		年に1回,保護者向けアンケートを実施し,業務改善に繋がれるようにしています。	面談時や連絡帳,送迎時,意見箱の設置等を行い,保護者の意向の把握に努めています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ,事業所として自己評価を行うとともに,その結果による支援の質の評価及び改善の内容を,事業所の会報やホームページ等で公開している	○		自己評価と保護者向けアンケートの結果を集計し,評価や改善の内容をホームページで公表しています。	事業所向け及び保護者向け評価表の集計を行い,結果等を保護者へ文書にてお伝えしています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い,評価結果を業務改善につなげている	○		外部評価を受審し,その結果を踏まえ,改善に繋がれるよう努力しています。	外部評価,結果等をホームページにて公表しています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために,研修の機会を確保している	○		職員の資質向上の為,ケースカンファレンス,ケーススタディとして研修等を行っています。	職員が相互に講師になったり,外部研修で学んだことを職員間で共有することで資質の向上と繋がるようにしています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い,子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で,児童発達支援計画を作成している	○		面談及び連絡帳や送迎時に困り感等を聞くようにしています。また保護者の要望や必要に応じて面談等を行ったりしています。	検討会議を行い,複数の職員の意見も取り入れ,偏りのないように作成をしています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために,標準化されたアセスメントツールを使用している	○		法人で作成している標準化されたアセスメントツールを使用しています。	アセスメントツールを活用し,必要に応じて項目や療育の見直しを行っています。今後,発達検査などをより充実させ,内容に組み込んでいくことを定着させていきます。
	⑫ 児童発達支援計画には,児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され,その上で,具体的な支援内容が設定されている	○		支援計画の検討会議を実施し,項目の確認や具体的な支援内容の検討を行っています。また担当者会議等の通して併行通園先や関係機関との連携・情報共有ができるようにしています。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月1日

事業所名 サニーキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画に基づいた、個別の目標を立て意識して支援を行っています。	職員間で子どもの状況を共有し、支援計画に沿った支援ができるよう工夫しています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		月案を担当者が作成し、それについて職員で話し合い、活動プログラム(日案)の検討を行っています。	月案を基に日案を作成し、事前に職員間で活動プログラムの確認を行い、必要に応じて見直しを行うようにしています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		月案を作成し、職員全員で検討する機会を設けています。	子どもの状況などに応じて活動の見直しを行っています。また、活動の幅を拡げられるよう、子どもの様子を確認しながらプログラムの変更を行っています。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		子どもの状況に応じて個別活動の日、集団活動の日の計画を作成しています。また必要に応じて見直しを行っています。	集団・個別活動を意識して計画を立てるようにしています。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		日案をもとに活動前に打ち合わせを行う時間を設けています。また、前日あったことや周知事項等、子どもの様子を伝え合うようにしています。	打ち合わせの中で、子どもの状況やヒヤリハット等も含めて職員間で情報共有するようにしています。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援後や打ち合わせ時に職員間で気づいたこと等、情報の共有をするようにしています。また、朝礼なども活用し情報の共有を図るようにしています。	複数の職員で気づいたこと等の情報を共有し、朝礼でも前日の申し送り事項の確認をするようにしています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援計画の検証・改善につなげている	○		個別でケース記録を残すようにしています。また記録を取る際には、子どもの様子だけでなく、支援を行った内容を記載するようにしています。	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		日々の支援について支援計画に基づきケース記録を取るようし、状況把握をしたうえで支援の検証や改善に繋げています。	
関係機関や保護者との連携関係機	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者、担当者が出席し情報共有を行っています。	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		月1回保健センターが実施している、すくすく親子教室等へ職員を定期的に派遣し関係機関と連携を図っています。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		医療的ケアが必要な子どもさんは現在通所しておりませんが、地域との連携を図れるよう努めていきます。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えている		○		医療的ケアが必要な子どもさんは現在通所しておりませんが、かかりつけ医や主治医等を把握し、緊急時は迅速に対応できるよう職員間で情報共有を図っています。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月1日

事業所名 サニーキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
関 や 保 護 者 と の 連 携	②⑤ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		事業所から情報提供シートを作成し、保護者や園等への資料提供を行っています。	幼稚園や保育園等と連携を図る際には、保護者の了承を得て対応するようにしています。
	②⑥ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		事業所から移行支援シートを作成し、保護者や学校、各関係機関等への資料提供を行っています。	学校と連携を図る際には、保護者の了承を得て対応するようにしています。
	②⑦ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		児童発達支援センターが主催する研修に参加しています。	児童発達支援センターと連携し、必要に応じて助言やアドバイスを受けていますが、コロナウイルスの影響で実施が難しいこともありました。
	②⑧ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		交流する機会を作っていましたが、コロナウイルスの影響で今年実施できませんでした。
	②⑨ (自立支援)協議会子ども部会の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	○		法人代表が出席しており、会議等で内容を報告し職員への周知を行っています。	
	③⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時や連絡帳、状況によっては電話等での情報共有を行っています。	面談時や連絡帳等を活用しながら子どもの状況や課題等について保護者と共通理解できるよう努めています。
	③⑪ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	面談時、個別支援計画の説明時に助言やアドバイスを行っています。また、支援計画に家族支援として取り入れています。	定期的に家族通所や保護者の懇親会などを実施していましたが、今年度はコロナウイルスの影響で実施できませんでした。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑫ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		利用契約の際、運営規定や重要事項、利用者負担等の説明を行っています。また変更等があった場合には、ご家族に文書にてお伝えするようにしています。	契約時にご家族が理解できるよう内容を分かりやすく説明し、安心して利用していただけるよう取り組んでいます。
	③⑬ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から同意を得ています。ご家族用と事業用の2部用意し、それぞれ保管しています。	
	③⑭ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳や送迎時、面談に悩みなどの聞き取りをしています。その他にも随時相談を受け付け、助言やアドバイスをしています。	
	③⑮ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		以前は子育て相談会などを実施していましたが、コロナウイルスの影響で開催することができませんでした。	感染症などの状況にもよりますが、保護者同士で語れることのできる環境を提供していきたいと思えます。
	③⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情受付担当者や解決責任者、第三者委員を設置し、事業所内に掲示しています。また、苦情があった際は対応マニュアルに基づき迅速かつ適切に対応できるようにしています。	
	③⑰ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		法人の広報誌を年3回発行し、活動プログラムの月案を毎月1回発行することで子どもや保護者に行事予定や連絡等の情報発信を行っています。	ホームページでも行事や活動内容等の情報発信を行っています。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月1日

事業所名 サニーキッズ

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	③⑧ 個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報管理マニュアルを整備し全職員への周知・管理の徹底を行っています。また、契約時に個人情報取扱いについての説明を行い、承諾を得るようにしています。	不要となった書類等に関しては、その都度シュレッダーで処分するように徹底しています。
	③⑨ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしている	○		写真カードや絵カード、流れカードを活用し、視覚的に工夫する等、環境を整えています。	
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		コロナウイルスの影響で地域の方を招待することは出来ておりませんが、事業所(交流サロン)の解放等は行っております。
非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアルを策定し、研修等で職員へ周知することで、対応できるよう努めています。また、見直しも行い変更なども行っています。	職員へは見直しを含め周知徹底しているが、ご家族へはどの程度周知すべきか協議中です。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	○		避難訓練を毎月1回と非常災害時や不審者対策等の訓練を実施することで、いつでも対応できるようにしています。	抜き打ちでの避難訓練を実施することで発生した時と同じ状況下での対応も検討しています。
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		面談時に保護者へ、確認を行っています。また、服薬等の変更があった際には、おくすり手帳などのコピーを取らせていただくなどの対応をしています。	
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		面談等の際に保護者へ確認を行い、必要に応じて医師からの指示書を提出してもらおうようお願いをしています。また、給食支援についても成分表などを個別でお渡しし保護者への事前確認を行っています。	現在、医師の指示書まで必要なアレルギーの子どもはおりませんが、必要に応じて確認を行っていきます。
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		報告書を作成・回覧し、具体的な改善策を立て、ルール化を図っています。また、気付き視点も持つことが出来るよう職員研修等でKYT(危険予知訓練)を行っています。	
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		人権擁護ハンドブックを活用したり、職員間で検討する機会を作っています。また、人権擁護のチェックリストや意識調査を実施したりしています。	毎年、外部講師による法人研修として権利擁護の研修を行っていますが、今年度はコロナウイルスの影響で実施できませんでしたので、ハンドブックでの研修を実施しました。
④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○		現在、対象となる子どもはおりませんが、身体拘束マニュアルや同意書を整備し、適切に対応できるようにしています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年2月1日

事業所名 : サニーキッズ

保護者等数(児童数) 20

回収数 10

割合 50 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	10					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10					
	⑧	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	10					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1		5		
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9				無回答 1	
	⑫	保護者に対して「家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	6			4		ペアレントトレーニング等の行事は中止させていただいております。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10				コロナ禍で家族通所の日が無くなり、実際の活動の様子が見られずよく分からない。	コロナウイルス感染防止のため家族通所・ペアレントトレーニング等の行事は中止させていただいております。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	9			1		定期的な面談や送迎時、連絡帳などで必要時に対応は行っています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	2	1	1		特に、今年度は感染症予防により行事等を中止させて頂いたため実施されていません。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10					

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年2月1日

事業所名 : サニーキッズ

保護者等数(児童数) 20

回収数 10

割合 50 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10					
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9	1				月に1回のペースで定期的にホームページを更新しています。 また、活動の様子を個別で写真を添付したりしてお知らせしています。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	10					
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10					
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10					
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	10					
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	10					